

【授業科目】精神看護学演習Ⅱ (研究方法) Advanced Seminar of Mental Health and Psychiatric NursingⅡ

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	オフィスアワー
大西 信行	1年次 後期	選択	2	60	演習	巻末掲載
授業概要 (内容と進め方) 及び 課題に対する フィードバック 方法	<p>学生自ら関心のある看護の各領域において、自らの研究課題について理論的・実践的な視点から探究する。また、学生は文献学習や実践を通して個人・家族・集団のいずれかを対象とした、精神、及び関連看護領域における課題へのアプローチの方法について検討し、研究テーマおよび研究方法について探求する。 課題に対するフィードバック方法/討議、プレゼンテーションを通してピアおよび教員からコメントを行う。</p>					
授業の 位置づけ	<p>本大学院のディプロマ・ポリシー①③④の達成に寄与している。</p>					
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関心領域における自らの研究課題について理論的・実践的な視点から探究することができる。</li> <li>2. 学生自ら関心のある精神看護の各領域において、各自の問題意識を精練し課題へのアプローチの方法を考察できる。</li> <li>3. 関心領域における課題を整理し、研究テーマ、問題へのアプローチ方法・研究方法を具体的に表現することができる。</li> </ol>					
時間外学習 に必要な 内容・時間	<p>講義前に関心ある課題についての文献を収集しておくこと (各1時間)。 研究課題が明確になるように、各自のテーマについて文献レビューを行い、プレゼンテーションの準備を行う (各2から3時間)。</p> <p>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間 (2単位15回科目の場合: 予習+復習4時間/1回) (1単位15回科目の場合: 予習+復習1時間/1回) (1単位8回科目の場合: 予習+復習4時間/1回) を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ~10. リサーチクエスチョンをたてる・課題の吟味 関心領域における研究課題に関する文献レビュー、概念の整理  理論的枠組み評価尺度を用いたのアセスメントの実践</li> <li>11. ~24. 精神看護学領域における研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究デザイン</li> <li>・ 研究方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>質的研究 フィールドワーク方法論、面接技法、フィールドワーク (参与観察)、グループワーク技法</li> <li>量的研究 評価尺度 因果仮説検証、推定 調査研究 質問紙</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>25. ~30. プレゼンテーション・まとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関心のある精神看護の各領域において、文献学習や実践を通して各自の問題意識を精練し課題へのアプローチの方法を考察し発表する</li> <li>・ プレゼンテーション</li> </ul> </li> </ol>					全て 大西
評価方法 評価基準	<p>演習の内容と参加 (20%)、課題に対するプレゼンテーションの内容 (30%)、討議への参加とその内容 (20%)、レポートの内容 (30%) により評価する</p>					
教科書	なし		参考書等	<p>配付資料 参考文献についてはその都度提示する。</p>		